

# イベント

「いつ」「どこで」「何を」やりたいかを提案して始まるラーバンフェスタ。5月には早くもビックイベントが始まりました。半年をかけるシリーズ講座や、ジャンボかぼちゃの栽培など、さまざまなプログラムが、自由な日程、自由な場所で行われ、中には計画を温めてこれから始まるプログラムもあります。「メイン・イベント・デー」の準備プログラムも紹介しましょう。

## ■ラーバンフェスタin本塾

【5月3、4、5日】

スカイハウズジャパンが行う愛犬と人が一体となった競技会がゴールデンウィークの5月3～5日、本塾村の滝野公園で開催されました。このイベントは、ラーバンフェスタ「はじっこクラブ」のプログラムとして、株式会社ビーアールシーが企画提案。ラーバンフェスタ実行委員会の支援、ジョイフル本田の協賛を受け、本塾村と共に運営しました。九州から20時間かけて参加した人など、愛犬と共に延べ300組が参加したほか、愛犬団体や海外支援団体などさまざまな20団体・店舗が活動・展示に参加しました。



### ●企画、準備、運営

株式会社ビーアールシー(ラーバンフェスタin本塾)、スカイハウズ・ジャパン(ディスクドッグ競技)

### ●バンド、ボランティア、資機材

本塾中学校、滝野中学校

### ●物品販売

JAもとの支所滝野直売所(野菜、米、花、他)、れんげ畑(雑貨、盲導犬協会寄付)、クスクス(パリ雑貨)、インディー(犬goods)

### ●飲食販売

日中留学交流協会(餃子)、なす会(うどん)、池川(焼き鳥)、デリカ(弁当)、久保木饅頭(饅頭)、浦部煎餅(煎餅)、ラガーくん(たこ焼き)、相田雑煮(雑煮、赤飯)

### ●海外協力(募金、衣類等集め)

ギニア友の会、生と死と地雷と

### ●ペット愛護

小さな命を救う会(里親がし)

### ●清掃・巡回

特定非営利活動法人日本ガーディアンエンジェルス

### ●キャンプファイヤー(ゲーム指導)

ガールスカウト千葉県第74団

## ■週末自遊学校

【5月10・24日、6月14・29日、7月12・26日、8月10・23日、9月6・20～21日、10月5・18日・25日】

小・中学校の週休2日制が実施され「土・日に子どもたちが楽しくチャレンジできる簡単なスポーツプログラムを地域に住むお父さん、お母さんが企画し、運営できるようにしてあげたい。」と始まった週末自遊学校。ペタンク、ゆんのり、ダーツ、健康吹き矢、ホースシューといった世界各地のさまざまな軽スポーツからオリエンテーリング、キャンプ、登山まで多彩なプログラムが行われ、準備の仕方、用具の借り方など実践的な講習が続いています。(よか時感工房)



## ■まちなかカフェ

【6月1日、8月26日、9月13日、10月12・18日】

若者たちが始めたオープンカフェ。大きな木のテーブルは、ラーバンフェスタ2001から。千葉県水道局のキャンペーン、印西市写真同好会の写真展示、パソコンサークル「リンク」のプリクラサービス、ストリートミュージシャン、ヒップホップダンスも一緒に開催されました。(まちなかカフェ)



## ■ジャンボかぼちゃ栽培(かぼちゃ倶楽部)

【6月7日～】

## ■ラーバンこどものまち

【6月15日、10月18日】

子どもたちが生き生きと輝く「こどものまち」。やってみよう集まった団体も期待と不安でいっぱい。1,500人という大量の子ども参加を実現した皆さんは、シミュレーションや会議、準備を重ねていたのです。(いんざい子ども劇場ほか計21団体)

## ■コスモス栽培(印西市造園組合)

【6月～】

## ■紙ヒコーキを飛ばそう(印西紙飛行機研究会)

【8月9日、9月13・24日、10月11・18日】

## ■オリジナルソーラン制作

【8月17日～】

私たちが住むこの地域独自のソーランを作りたい!佐原ばやし「あんば」というテーマを取り入れて作曲が始まり、フェスタ当日には音楽が発表されました。(印幡よさこい祭り実行委員会)



## ■絵画、写真展示会

(絵画グループ「レインボー」、白井の自然を考える会、バードサンクチュアリーを育てる会、印西写真同好会)

【10月7日～26日】

## ■登山家山野井泰史講演会

【10月13日】

「孤高の挑戦・輝ける軌跡」と高く評価されるロッククライマー・山野井泰史氏の講演と、地元印西市出身の若い登山愛好家恩田玲子さんとの対談。150名の定員いっぱい、熱気を感じる講演会となりました。(よか時感工房)



## ■1,000人ソーラン合同練習

【10月13日】

# 駅コンコース・駅前デッキ

フェスタ全体の開始時刻10時より30分早い9時半から、駅の改札を出たばかりの所で、音楽と踊りが来場者を迎えました。



輪投げをして入ったところの数字を縦・横・斜め足し合わせる「足し算輪投げ」(印西市)

自分のスタイル、感性で気軽に踊れ、かわいい飛び入りも。手拍子も交えてメンバーの最高の気分が一体となりました。アメリカやイギリスやオーストラリアなどで盛んだそうです。(ファン・カントリー墨田)



「売れますか?」「ポチポチです～」と新鮮な野菜が特別提供で並んでいました。

野菜は重たいので帰りのお客が勝負ですね。(西印幡農協印西農産物直売組合)



約1時間のステージをジャズやダンス音楽、ディズニーまで、お客さんと一緒に楽しく演奏していました。(スウィングホワイトジャズオーケストラ)



駅ではおなじみ。クラシック音楽や映画音楽をオーケストラで演奏しました。(聖徳大学附属中・高等学校音楽部)

楽器紹介や弾き語りを交えながらオリジナルロック・ポップス。改札口から出てきたお客さんも足をとめて楽しんでいました。(らすとボーイズ)



駅コンコースをパネル展やコンサートに提供。鉄道グッズを販売しました。(北総開発鉄道(株))

かわいい人形が人気!「はあとふる倶楽部」など、千葉ニュータウンの新しい動きを紹介しました。(都市基盤整備公団千葉ニュータウン事業本部)



白井の紹介(白井市)、CATVアンケート(ら〜ばんねっと)

# ジャスコ前会場

いまや恒例となった「まちかど棒高跳び」18日は来場者のチャレンジ、19日は選手の跳躍が行われました。



澤野選手も指導に現れた体験教室には60名以上の中学生が参加。初参加の女子がきれいなフォームでクリア。「目標は180cmです!」19日は記録会が行われました。(印幡ポールヴォールトアカデミー)

